

北九州市 児童福祉施設等

第三者評価 結果票

小規模保育事業 ひまわり保育園

1 施設・事業所の概要

- | | |
|---------------|-------------|
| (1) 事業者名（法人名） | 牟田 礼子 |
| (2) 事業所名 | ひまわり保育園 |
| (3) 設立年月日 | 平成28年 9月 1日 |
| (4) 定員 | 19名 |
| (5) 所在地 | 八幡西区山寺町6-20 |
| (6) 電話番号 | 622-2380 |

2 評価実施日

令和 4年 10月 8日

3 評価実施者

北九州市（北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会）

4 評価結果

総合評価

黒崎の繁華街から西側に向かい、国道200号線を隔てた山寺町の住宅街にある小規模の保育園です。周辺に市民センターや、公園があります。小さな園舎と園庭を上手く使って細やかな保育が行われているところに職員同士の連携や工夫が感じられます。子どもは穏やかな環境の中で保育士に見守られながら元気に遊んでいます。

I 子どもの発達援助

全体的な計画は保育理念、保育方針、保育目標に基づき作成されています。指導計画はクラス毎に連携し作成されています。個別指導計画には、子どもの姿、保育士の関わり、変容等の様子が具体的に記されています。今後、全体的な計画に基づき、一貫した年間・月間・週間の指導計画となることが望まれます。

配慮を要する子どもや保護者については、今後は、課題・援助・変容についてなど、より具体的にケース検討を進め、記録していくことが望まれます。

北九州市実施の乳幼児健康診査は個別に受診の働きかけがされています。体調の変化等について個別の園児病状記録があり職員間で情報共有されていることは評価できます。

感染症の情報について囑託医と連携が図られ、発生時には掲示板等で保護者に伝えられています。

マクロビオティックの給食提供に関しては子ども達の健康に対する熱い思いが伝わります。除去食に関しては、医師の診断に基づき四者（保護者・施設長・担当保育士・栄養士）による協議が行われ、安全な給食の提供が心掛けられています。

季節や行事に応じた子どもの作品が大切に扱われ、子どもの思いを代弁し、言葉を引き出しながら子ども同士の関係作りの援助がされるなど丁寧な保育が行われています。

子どもの人権を大切にした保育の取組みに関して、性差の固定観念を植え付けるような対応をしていないこと、保護者にも行事を通して役割分業意識に関する啓発を行っています。

II 子育て支援

連絡帳や、登降園時のやり取りを通して保護者との情報交換がなされています。個人面談は、年間行事に組み込まれており、事前の保護者アンケートにて、気になっている点や、相談したい内容についての事前聞き取りがされ、子育て支援がされています。児童虐待の恐れがある子どもの対応の仕方について、職員に周知されており、職場内研修・外部研修がされています。また、ホームページを開設し、子育て応援、お役立ち情報を提供しています。

III 地域の住民や関係機関等との連携

市民センターが近くにあり、合同防災訓練に参加しています。市民センター主催の子育て支援教室などの情報を収集し、園だよりなどで情報を発信しています。年末には、必ず近隣へ挨拶をし、苦情や情報の収集に努めています。実習や保育体験、ボランティアの受け入れのマニュアルがそれぞれ作成されており、受け入れについても、意欲的です。

IV 運営管理

保育の基本方針について、明文化され、周知が図られています。職員全員参加の職員会議にて、園の改善点の検討を行い、保育サービスの質の向上に努めています。

事業所の中期計画に基づいて、職員のキャリアアップ研修を含め、職場内研修・外部研修の計画を立てています。守秘義務の遵守については、就業規則に明文化されており、職場内研修を通して周知されています。

評価対象ごとの評価（概要）

I 子どもの発達援助

一人一人の子どもの状況に配慮した保育が展開されているか、保育にふさわしい環境が整っているかなどを評価したものです。

評価対象	評価結果
発達援助の基本	<p>計画・記録 全体的な計画は保育理念、保育方針、保育目標に基づき作成されています。指導計画はクラス毎に連携し作成されています。個別指導計画には、子どもの姿、保育士の関わり、変容等の様子が具体的に記されています。今後は、全体的な計画に基づき、一貫した年間・月間・週間の指導計画となることが望まれます。北九州市保育帳票検討会作成の帳票や園独自の帳票に継続的な記録をしています。</p> <p>会議 配慮を要する子どもや保護者については職員会議録に記録がありますが、今後は、課題・援助・変容についてなど、より具体的にケース検討を進め、記録していくことが望まれます。</p>
健康管理・食事	<p>健康管理 健康管理年間計画を作成しています。体調の変化等については伝達ノートの他にも個別の「園児病状記録」に記入され職員間で情報が共有されています。健康診断の結果を、保護者に伝えています。北九州市実施の乳幼児健康診査は個別に受診をするように働きかけています。</p> <p>感染症 感染症に関するマニュアルが整備されています。マニュアルに基づき流行性胃腸炎の対処法について職員研修が実施されています。感染症の情報については嘱託医と連携が図られ、発生時には掲示板等で保護者に伝えられています。</p> <p>食事 マクロビオティックの給食を提供しています。無農薬野菜・無添加食材・発酵食品等を使った調理を行っています。除去食に関しては、医師からの「保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表」に基づき四者（保護者・施設長・担当保育士・栄養士）による協議が行われ、個人記録が整備・保管されています。若松区の農園と提携し、無農薬野菜の収穫にいつでも親子で出掛けられるようにしています。</p>
保育環境・保育内容	<p>保育環境 各部屋にはクッションが置かれ、子どもがくつろげる場所になっています。ハロウィンの折り紙製作・誕生ケーキなど、季節や行事に応じた子どもの作品が大切に飾られています。</p> <p>保育内容 子どもの思いを代弁し、言葉を引き出しながら子ども同士の関係作りの援助がされています。体操教室では、子どもが十分に体を動かし保育士や友達と一緒に遊んでいます。順番・並ぶ・待つ・応援するなどのルールが自然と身に付いています。リトミック教室・体操教室・工作教室・知育遊びなどを通して子ども達が表現する喜びを味わえるように配慮されています。</p> <p>人権・性差 子どもの人権を大切に保育の取り組みを行っています。発表会の役割やごっこ遊びでは、性差の固定観念を植え付けるような対応をしていないこと、保護者にも行事を通して役割分業意識に関する啓発を行っています。</p> <p>延長保育・障害児保育 現在、障害児は入園していませんが、障害児保育研修を受講し、必要に応じて受け入れ可能な体制がとれる状態にしています。</p>

II 子育て支援

子育てに関する保育所と保護者との相互理解や、地域における子育て支援の取組等を評価したものです。

評価対象	評価結果
入所児童の保護者の 育児支援	保護者との関係・虐待 連絡帳や、登降園時のやり取りを通して保護者との情報交換がなされています。 個人面談は、年間行事に組み込まれており、5月に実施されています。事前に保護者アンケートを取り、気になっている点や、相談したい内容についての聞き取りを行い、それについての情報交換と、相談記録がされています。 児童虐待については、関係機関との連携が図られ、虐待への対応の仕方について、職員に周知されており、職場内研修・外部研修が行われています。
子育て支援 地域の	地域支援 ホームページを開設し、子育て支援に関する情報を提供しています。また、事業所見学の保護者に対して子育ての相談に応じています。今後、地域の子育て相談や育児講座などの活動を充実させていく予定があります。

III 地域住民や関係機関等との連携

地域の最も身近な児童福祉施設としての役割を果たしているか、関係機関等との連携を図っているかなどを評価したものです。

地域の住民や関係機関との連携	地域での役割・その他機関との連携 市民センターが近くにあり、合同防災訓練に参加しています。市民センター主催の子育て支援教室などの情報を収集し、園だよりで発信しています。また、コロナ禍以前は、町内の消防訓練、夏祭りなどに参加し、交流と連携を図っていました。年末には、必ず近隣へ挨拶をし、苦情や情報の収集に努めています。さらに、登降園時の路上への迷惑駐車がないように、駐車場を十分に確保しています。
ティア 実習ボラン	実習等の受入 実習や保育体験、ボランティアの受け入れのマニュアルがそれぞれ作成されています。受け入れについても意欲的です。

IV 運営管理

保育に関する基本方針等が策定されているか、職員研修等の取組がなされているかなど、組織としての運営管理を評価したものです。

組織運営 基本方針	理念・方針 保育の基本方針について、明文化され、職員へは、採用時や職員会議、保護者へは、事業所見学時、入園時に周知が図られています。 保育の質の向上・研修 職員全員参加の職員会議にて、園の改善点の検討を通して、保育サービスの質の向上に努めています。事業所の中期計画に基づいて、職員のキャリアアップ研修を含め外部研修・内部研修の計画を立てています。
安全・衛生管理 守秘義務の遵守 情報提供	守秘義務・情報・安全 守秘義務の遵守については、就業規則に明文化されています。職場内研修を通して周知されています。 園だよりの配布、玄関の掲示板で、情報提供をしています。さらに、通話・メールアプリにおいて、園の保護者限定で情報を閲覧することができるようにしており、緊急連絡の体制を整えています。 事故や災害、食中毒についてのマニュアルが整備されています。また、職場内研修で感染対策研修がなされています。